

ほゆう

会報 164号

 平成 20 年(2008) 2 月例会時発行
 〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620

平成 20 年 1 月 9 日 平日ウォーク



「山下りんのイコン画と

沼南町の史跡巡り」を担当して

コースリーダー 堀口 武



イコン画

山下りんのイコン画(聖画)を初めて写真で見たのは、柏市の教育委員会から貰った文化財マップでした。柏市と沼南町が合併して、新しい柏市が誕生しましたが、文化財の多くは歴史の古い沼南町にあります。山下りんのイコン画は代表的な文化財でした。『柏市を歩く』というテーマを与えられていた私は、早速、「沼南町の史跡と旧手賀教会、山下りんのイコン画を見る」をテーマとして地図上のコースを7月中に作りました。8月の下旬に自分一人で地図上のコースを歩いて見ると、幾つかの問題点が出てきました。最大の問題点はこの企画の目玉と考えていた山下りんのイコン画は教育委員会の所有ではなく、信者の方が個人的に管理されていると分った事でした。更に、イコン画のある新教会は日曜日、信者の礼拝の時だけに開いており、その時は信者以外の方は立入れないとの事で、特別に教会を開けて貰わなければ見られません。山下りんのイコン画の実物は私だけでなく多くのウォーカーにも見て貰いたいと思って、管理されている信者の方に直接電話し、こちらの希望を伝えましたところ、気持ち良く了承して下さいました。実際のウォークまで相当日数があり、気持ちが変わっても困るので、12月下旬に再度確認の電話をする事を約束しました。12月の中旬にNHKハイビジョンで2時間に渡って山下りんのイコン画とその人生についての特集番組があり、茨城県出身の女流画家としてその偉大さに驚きました。明治の初めに、お茶の水のニコライ堂を建てたニコライ神父の下に通っていた山下りんは、ニコライ神父の勧めでロシアのサンクトペテルブルグにイコン画を学ぶために留学しました。2年間の留学後、ニコライ神父の要請を受けてニコライ堂でイコン画を描きました。現在、山下りんのイコン画は全国41の教会に300点残されています。

また、旧手賀教会は明治6年信教の自由が認められて、ロシア正教(ギリシャ正教)の布教の場所として明治12年に壮健されました。今日、旧手賀教会として建物が保存されています。今回参加されたウォーカーの中には、イコン画をじっと見つめている人など普段見られない山下りんのイコン画に満足して頂けたのではないかと思います。

また、歩いたコースは極力車と会わないコースを選定しましたので、殆んど人にも会わない静かなウォークでした。普段、雑踏の中で生活している我々にとって、このような静かな時間もまた良いのではないのでしょうか? (コース担当: 菊池 靖・中村和子)



ロシア正教の墓地を参拝する皆さん



平成20年1月13日 月例会

「松戸七福神」(松戸史跡七福神)を担当して

コースリーダー 河野千代子



金谷寺毘沙門天

例会担当者として、どなたも同じ1番の心配はお天気。お正月中は穏やかな晴天が続きましたのに、本番13日の1週間前の予報は「雨か初雪」とは。

毎日、毎日テレビの天気予報に気を揉んでいました。これまでの担当で雨天時の昼食場所は何か見付けておりましたが、今回の小金城跡の代替場所は見付けられず、本当に賭けのような気持でしたが、前日からの予報で晴れ、うれしかった事!

さて、1月3日に最後の一人下見を兼ねて13日のご挨拶と予約を名刺持参で「七福神の神社・21世紀の森と広場の受付」に伺いましたが、それぞれに神社の風格を感じました。福祿寿の常真寺では丁重に対応していただき、前もって皆様に「ご朱印と、お一人2つの飴」のご用意を申し出てくださいました。最後の慶林寺では「北総歩こう会様」の看板を掲げていただいた事。また、担当者として残念でしたのは広徳寺の「弁財天」の扉が開かれず、七福神のただ一人の女神様を皆様に見て頂けなかった事が心残りでした。

平成19年11月の例会担当と今回の1月担当、その間にCWAの行事・会議などがあって時間との戦いでしたが、参加者・役員の皆様に支えられて無事に終わる事が出来ました。ありがとうございました。

(コース担当: 早川 進・森 禎之)



常真寺に参拝の皆さん

北総歩こう会様、 日スく・準！く・和やかに まで 日

★平日ウオーク10回完歩者出現 1/9(水)の平日ウオークで10回完歩者が3名出て、昼食会場の手賀の丘公園で表彰されました。伊澤米治さん・林義治さん・坪田博善さんです。

新入会員紹介

船橋市の 得能 早秋さん 先輩会員の皆さん、
船橋市の 木村 房子さん どうぞよろしく!



ふぁみりーウオーク

この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。「ふぁみりーウオーク」の集合時間は毎回9:00です。参加費(100円)、集合時間が出発時間ともなりますので、遅れない様にご注意ください。

- ☆ 3月22日(土) 柏の湧水めぐり 約9km (担当:鈴木 好次)
集合:JR常磐線柏駅さごう前 解散:東武バス名戸ヶ谷車庫近くの公園
- ☆ 4月19日(土) 谷津田と手賀沼 約8km (担当:菊池 靖)
集合:JR常磐線天王台駅北口 解散:同じ天王台駅



2. 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕



例会の案内板

総会出席のご案内

日時：2月23日（土）10:15より

場所：我孫子市民プラザ（あびこエスパ3F）

JR常磐線我孫子駅北口徒歩8分（案内あり）

総会後、13:10より10kmのウォークあり

☆ 3月平日ウォーク 松戸市内の史跡と古墳を訪ねて 15km (リーダー 森 禎之)

日時／3月5日(水) 9:00 団体歩行 平日パスポート押印あり

集合／JR常磐線松戸駅西口徒歩3分 西口公園 解散／14:30頃 新京成線 五香駅

参加費／会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員&一般参加300円

コース／西口公園～いちご公園～二十世紀梨公園～高塚古墳～佐渡が嶽部屋～新京成線 五香駅

○みどころ／今回は史跡のうち二十世紀梨の原木があった場所や、無形文化財になっており市内で3箇所所有する三匹の獅子舞の一つ日枝神社そして高塚古墳から相撲部屋を巡ります。



☆ JWA行事 五街道クリーンウォーク 日時／3月8日(土) 詳細はCWAニューでどうぞ

北総歩会の年間完歩対象行事です

☆ 3月例会 手賀川を歩く 14km (リーダー 菊池 靖)

日時／3月15日(土) 9:15 団体歩行 集合／JR成田線湖北駅南口徒歩10分湖北台中央公園

参加費／CWA会員100円・県外歩会員&一般参加400円(文化村見学入場料100円を含む)

解散／14:00頃 JR成田線新木駅近く気象台記念公園

コース／湖北台中央公園～水道橋(手賀川)～興福院平和公園共同墓地(WC)～香取鳥見両神社～浅間橋(手賀川)～相島芸術文化村(見学・昼食・WC)～気象台記念公園～新木駅

○みどころ／湖北から沼南間の手賀沼跡を往復、そこで干拓以前の水をたたえた手賀沼を偲びたい。なお、干拓事業に功労のあった井上家、現在の相島芸術文化村(入場料¥100)を見学する。



☆ 4月例会 桜・マンモス・松虫ウォーク 12km (リーダー 筒井 寿一)

日時／4月6日(日) 9:53 団体歩行 集合／北総線 印旛日本医大駅南

参加費／CWA会員無料・県外歩会員&一般参加300円 解散／14:30頃 松虫姫公園

コース／日医大駅～徳性院～双子公園(昼食・w c)～印旛捷水路～板石塔婆堂～吉高の大桜～松虫寺～松虫姫公園(日医大駅)

○みどころ／北総自慢の自然とロマンと癒しのコース。吉高の大桜・マンモス・松虫姫伝説を訪ね春の一日のんびりと。ご家族でどうぞ。当日、北総線新鎌ヶ谷駅改札にて役員により回数券往復¥910で手配、お安くなります。お早目どうぞ9:30まで(9:35発に乗車)



☆ JWA行事 第5回我孫子・大正浪漫ウォーク 主催／日本ウォーキング協会・千葉県ウォーキング協会
主管／北総歩こう会 国際市民スポーツ連盟認定大会・健康日本21推進大会・道500選千葉県①認定

日時／4月29日(祝) 集合・解散地／手賀沼公園(JR常磐線我孫子駅南口徒歩10分)案内あり

参加費／事前申込：800円・当日申込：1,000円(高校生以下は事前・当日：関係なく無料)

出発式／26kmコース(自由歩行)：受付開始8:20より 出発式9:00 スタート9:20

15kmコース(自由歩行)：受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

7kmコース(団体歩行)：受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

ゴール／全コース15:00までをお願いします

石仏に語りかけられて

戸市会員 鈴木康正

北総歩こう会に入って12年、振り返って己の歩け振りをみてみると最初の3~4年は入会目的のまま、足腰を鍛え健康にとただ歩くだけ、人に追い越されまいと頑張って15km歩けた、20km歩いても大丈夫と無邪気に悦んでいた。次の3~4年は周囲の/自然の風景を眺めながら/樹木の揺れ動く囁きを聴き、楽しみながら歩けるようになってきた。

この頃になっては、出だしはトップでもいつのまにかアンカーになっている始末、だが歩く道辺の片隅に100年も200年もただ黙って佇んでいる地藏尊が、庚申塔が、青面金剛が、語りかけて来る気がして立ち止まることがしばしば、これも年齢のせいかな。

今年最後の月例歩けにふさわしい“江戸川八十八ヶ所霊場めぐり”風も無く暖かい陽ざしに恵まれ、今回巡り訪ねた札所の数々、ある札所は路傍の角に鎮まり、また個人の畑の中に鎮まる札所、雑木林の中にぼつねんとある札所、これらは近隣の心ある人々の篤き手当によって保たれてきていたのか、その信仰篤き行いは誰に褒められようとも思わず、何らの報酬も得ようとも考えず、何十年の間 祖父母から受け継がれてきていることを偲ばせた。

札所を巡りながら、お寺の本堂が無くまた神宮の社が無いままに、札所・墓地・有縁/無縁の満霊供養塔が整然と納められ、路傍にあったであろう石仏（お地藏様・庚申塔・青面金剛塔など）が集められ厳かに安置されているところが何と多かったことか。何故お寺の本堂がなくなったのか、地図には寺社名まで載っていないながら、深く問い質すことも出来ず知るすべをなきまま石仏を観ていると 数十年いや数百年前から世の変遷を見つめ 流れ行く時代の有り様を微笑みながら語りかけ、「お解りになったでしょうか？」と問い掛けられてようで、応えの持ち合わせのない我が身は

ただ自然に掌を合わせ頭を垂れるのみ。

江戸中期から明治維新まで大いに栄え、多くの文化を創り出した流山地域の歴史を紐解かせられ世の遷り変わりの激しさを、寺院・墓地・有縁/無縁供養塔・石仏等々が示しつつ己のこれから行くべき道筋をしっかりと考えなさいと問われてきた。

この度ほど訪ね来た者にあらゆる意味の感慨を抱かせてくれたものはなかった。コース設定に尽力された役員の方々の並々ならぬご努力に深く感謝いたします。(H19.12.26 原稿受付)



第27番札所の額



第62番札所焼原鈴大師

【編集後記】 私事で恐縮ではあるが、今年の7月で満70歳を迎える。昔流に言えば古来稀なる年齢つまり古希だ。昔は数え年でやっていたから本来は昨年だったのかもしれない。我家から結婚して出た子供が集まった今年の新年会で、7月私の誕生日近くの日曜日に「古希の祝い」をやってくれる事になったのは有り難いが、ビール工場見学Wの例会に出られない事になって残念だ。昨年は念願の日本百名山も木曾御嶽山で達成出来たので、この夏には深田久弥終焉の地である茅ヶ岳(1704m)に登ってその報告をしたいと思う。その1区切りをつけてそろそろ迷惑をかけないうちに山歩きは卒業しよう。会報「ほゆう」を平成13年2月から一人で担当していよいよ8年目に入った。なかなかパートナーが現れないまま頑張ってきたが、今年の北総歩こう会創立15周年を機会に、こちらもそろそろ区切りをつけて卒業したいものである。一步遊人—

編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170